

2019年1月期 8月度 月次業績動向(単体)(2018年7月21日～2018年8月20日)



2018年9月19日

会社名 ピープル株式会社

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 小暮雅子

上場取引所: 東証JASDAQ

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

問合せ先: IR担当 飛田留美子

(単体業績)

科目	月次の対比(単体)			期初からの累積の対比(単体)			過去12ヶ月累積期間の対比(単体)注)		
	2018年1月期 8月度	2019年1月期 8月度	前年 同月比	17/1/21～ 17/8/20	2018/1/21～ 2018/8/20	注)前年 同期間比	16/8/21～ 17/8/20	2017/8/21～ 2018/8/20	前年 同期間比
売上高	291,383	196,112	67.3%	2,271,378	1,893,676	83.4%	4,476,197	3,885,765	86.8%
営業利益	注) 34,365	16,902	49.2%	注) 196,945	116,883	59.3%	484,665	384,551	79.3%
経常利益	44,592	21,507	48.2%	196,715	118,534	60.3%	512,316	372,686	72.7%
税引前利益	44,886	21,507	47.9%	197,009	118,534	60.2%	500,822	372,392	74.4%
流動資産	1,999,536	1,948,351	97.4%	注)単体業績における対前年同期間比につきましては、前41期末に一括計上した米国子会社株式の減損を四半期毎に平均化して補正し、比較しております。					
固定資産	239,419	196,571	82.1%						
流動負債	305,863	261,454	85.5%						
固定負債	-	-	N/A						
純資産	1,933,093	1,883,469	97.4%						
総資産	2,238,955	2,144,923	95.8%						

* 2019年1月期第3四半期累計期間(2月度～10月度)連結業績予想
(2018年8月31日発表)

- ・売上高: 28億98百万円
- ・営業利益: 2億37百万円
- ・経常利益: 2億33百万円
- ・親会社株主に帰属する四半期純利益: 1億37百万円

上記表の実績数値につきましては、親会社単体の業績動向を前期比較にて表示しております。* 2019年1月期第3四半期累計期間では、短信開示資料に添って連結業績予想を掲載しております。

商品別売上高

商品カテゴリー名	月次の対比(単体)		当月(連結)	期初からの累積(連結)		過去12ヶ月累積期間の対比(単体)		
	2018年1月期 8月度	2019年1月期 8月度	2019年1月期 8月度	2018/1/21～ 2018/8/20	当期間 構成比	16/8/21～ 17/8/20	2017/8/21～ 2018/8/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	118,561	94,445	94,445	681,769	35.9%	1,449,848	1,391,354	35.8%
女兒玩具	38,773	16,240	16,240	200,941	10.6%	792,318	515,143	13.3%
遊具・乗り物	29,088	38,219	38,219	226,598	11.9%	560,056	480,719	12.4%
海外販売、その他	104,960	47,209	48,256	786,544	41.6%	1,673,977	1,498,549	38.5%
合計	291,383	196,112	197,159	1,898,369	100.0%	4,476,198	3,885,765	100.0%

8月度新発売およびリニューアル商品

商品カテゴリー名	商品名	標準小売価格(税別)
乳児・知育玩具	ピタゴラスシリーズ「2D3D脳ピタゴラスパズル」	¥2,200
	同シリーズ「手指と頭の体操ピタゴラス のりもの」	¥1,580
	同シリーズ「手指と頭の体操ピタゴラス どうぶつ」	¥1,580
	ノンキャラベビーシリーズ「離れずぎゅっと落ちないラトル」	¥880
	同シリーズ「五感を刺激 ジャラジャララトル」	¥680
	同シリーズ「赤ちゃん専用大ウケ扇子 ガシャガシャ音200%」	¥780
女兒玩具	「おしゃべり総合クリニックに変身 ぼぼちゃん救急車」	¥5,000

当8月度では、当社米国向けのまとまった出航分が、中国生産各社からの米国向け過剰貨物による通関の混乱により予定船直前に積載不能となり8月22日船(翌9月度計上)となりました。その為、当月の海外向け売上高が前年同月比で大きく下回り当8月度の総売上高に影響しました。又、国内販売では玩具部門でお盆商戦前の流通による積み込み出荷量が例年に比べ弱かった事も重なり、国内外総連結売上高は1億97百万円となりました。

玩具市場全般に、前月7月度の猛暑、豪雨の影響で市場在庫消化が鈍くお盆商戦前の積み込みが出荷調整されました。お盆商戦期間の玩具市場平均においても前年を割る結果に落ち着いたようです。当社では前月7月度に発売した女兒のDIY新製品「ねじハピ」は夏休みイベント等で好調が続く一方、人形は依然回復を見せず低迷し、お盆商戦でも女兒玩具カテゴリーで大きな下振れ要因となり推移しました。

乳児・知育カテゴリーでは、お盆商戦前の積み込みで調整を受けていますがセルアウトは堅調です。当8月度では、ピタゴラスのキューブタイプで低月齢のシェアを上げる為の「手指と頭の体操ピタゴラス(税別各1,580円)」を2種発売し、プレートタイプでは年齢ターゲット幅を上を広げる「2D3D脳ピタゴラスパズル(税別2,200円)」を発売する等、好調なピタゴラスシリーズの更なるマインドシェア拡大の新しい挑戦をしています。又、乳児対象のノンキャラベビーシリーズではリニューアル新製品で需要活性化に取り組んでいます。

玩具と異なり消費者からのコンスタントな需要に支えられている育児用品市場では、発売直後で人気を煽った「Bebeポケット」が当月では欠品しながらも9月下旬入荷で(10月度計上)予約注文を集めている他、「#泣かない椅子」のティディハグもコンスタントな補充が続いています。